

\*\*\*\*\*  
**URCF (超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム) シンポジウム 2019**  
**～ 8K・5G時代の超臨場感コミュニケーション技術 ～**  
\*\*\*\*\*

- 日 時：令和元年 6月 27日 (木) 13:00-17:15、交流会 18:00-20:00  
※ デモ展示見学・体験 12:00-13:00、14:30-15:30
  - 会 場：日本科学未来館 7階  
未来館ホール、コンファレンスルーム水星、火星、金星  
東京都江東区青海 2-3-6 (<https://www.miraikan.jst.go.jp/guide/route/>)
  - 主 催：超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム (URCF)  
国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT)
  - 後 援：総務省 (予定)
  - 参加対象：URCF 会員および一般
  - 参加費：無料 (交流会：3,000 円)  
参加お申込みは、<https://www.urcf.jp/news/2083/> にて受付いたします。
  - 申込締切：6月 21日 (金) 17:00  
(締切後、当日受付も可能です。ただし交流会のみ、満席の際はご希望に添えないことがある旨予めご了承下さい。)
  - シンポジウムテーマ：「8K・5G時代の超臨場感コミュニケーション技術」
  - プログラム
- 13:00～13:10 主催者挨拶  
廣瀬 通孝 氏 (URCF 会長／東京大学大学院情報理工学系研究科 教授)  
来賓挨拶  
(総務省 調整中)
- 13:10～13:50 基調講演 1 「Digital to Natural ～ beyond 8K / 5G ～」  
川添 雄彦 氏 (NTT 取締役／研究企画部門長)
- 13:50～14:30 基調講演 2 「ワクからはみ出せ、未来のメディア  
～ダイバースビジョンの可能性～」  
三谷 公二 氏 (NHK 放送技術研究所 所長)
- 14:30～15:30 デモ展示見学・体験&休憩
- 15:30～17:10 パネルディスカッション  
『「量」がもたらす「質」の飛躍  
～ 高精細映像・高速大容量移動通信によって何が可能になるのか ～』  
モデレータ：安藤 広志 氏 (URCF 企画推進委員長／情報通信研究機構)  
パネリスト：  
高橋 隼人 氏 (凸版印刷株式会社)：「8K × 空間演出」の観点から  
丸川 佳 氏 (セコム株式会社)：「5G × セキュリティ」の観点から  
木村 和之 氏 (コマツ)：「5G × 遠隔操作」の観点から
- 17:10～17:15 閉会挨拶  
榎並 和雅 氏 (URCF 会長代理／東京工業大学 監事)  
(交流会会場へバス移動)
- 18:00～ 交流会 天王洲アイル (レストラン「グランカフェ」)  
東京都品川区東品川 2-3-15 第一ホテル東京シーフォート 1F  
([https://www.e-tennoz.com/archives/cstm\\_shopguide/462](https://www.e-tennoz.com/archives/cstm_shopguide/462))
- 問い合わせ：URCF 事務局 [sec@urcf.jp](mailto:sec@urcf.jp) にお問い合わせください。
- \*\*\*\*\*